


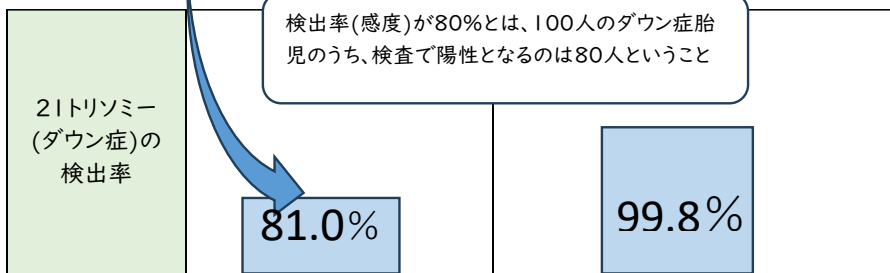
【愛育クリニック(南麻布)でできる 出生前検査】

検査名	①クアトロ マーカー検査 	②NIPT
結果表記	確率	陰性/陽性
検査	<血液検査>	
	AFP hCG uE3 inhibin +母体年齢	<u>胎児の染色体断片</u> を実際に検出

③初期胎児ドック (初期精密エコー)
形の異常
<超音波(エコー)検査>

結果が でる 疾患	21トリソミー	○	◎
	18トリソミー	○	◎
	13トリソミー	—	◎
	大きな奇形	二分脊椎のみ	—

—
—
—
◎



妊娠週数	15~16週	9~18週
------	--------	-------

12~17週

結果説明料金も含む総額

費用	単胎	22,500円	109,000円 (陽性の場合の羊水検査料金含む)
	双胎		109,000円 (陽性の場合の羊水検査料金は プラス10万円)

17,000円
34,000円

結果	1週間後	2~5日後
----	------	-------

同日

年齢	年齢は問いません。 (35歳以上の方で出生前検査をご希望の方は、②NIPT+③初期胎児ドックをおすすめしています)
----	--

予約：愛育クリニック(南麻布)

<http://y.atlink.jp/aiiku-cl/>



【愛育クリニック(南麻布)でできる 出生前検査】

◆ 出生前検査について考えるということは、胎児の生命について考えることです。大変難しい問題を含んでいますので、検査を受けるか否かをご夫婦またはパートナーとよく話し合ってください。

【 出生前検査事前学習動画 (日本遺伝子医学提供) 】

https://www.youtube.com/watch?v=knT_vZcJzO8



【初期胎児超音波検査について】

NIPT を受けられる方、又はすでに受けられた方にお勧めしている妊娠 12 週～17 週の初期胎児ドックでは、NIPT では分からない無脳症や全前脳胞症など脳の大きな異常、心臓の大きな異常、内臓逆位、腹壁欠損、臍帯ヘルニア、大きな脊髄髄膜瘤、手足の欠損の大きな形態異常がないかをチェックしています。これらの形態異常は、妊娠 18 週～20 週の胎児超音波検査でもチェックしていますが、それよりも早い時期に見つけた方がメリットは大きいと考えられますので、通常の妊娠 18 週～20 週の胎児超音波検査前にも初期胎児ドックをお勧めしています。

なお、初期胎児超音波検査を受けられた方にも、妊娠 18 週～20 週の胎児超音波検査をお勧めしていますが、この週数になると妊娠 12 週～17 週では分からなかった小さな形態異常も見つかる可能性が高くなるためです。

【愛育クリニック(南麻布)でできる 出生前検査】

母体血清マーカー(クアトロテスト)



1. 胎児が21トリソミー、18トリソミー、神経管奇形である「確率」を調べる血液検査です。
2. 母体血(約5ml)中の胎児由来の蛋白質やホルモン*濃度の測定値に、母体の年齢等を加味して計算され、確率で表示されます。
※ アルファフェト蛋白(AFP)、エストロール(E3)、ヒト絨毛ゴナドトロピン(hCG)、インビリン
3. 15週の前半で「母体血清マーカー」枠の予約をWEBでとってください。
4. 結果は7日後に郵送です。
5. 双胎妊娠の場合は、データ数が少ないため、数値ではなく可能性が高いか低いかでのみ報告されます。

—結果について—

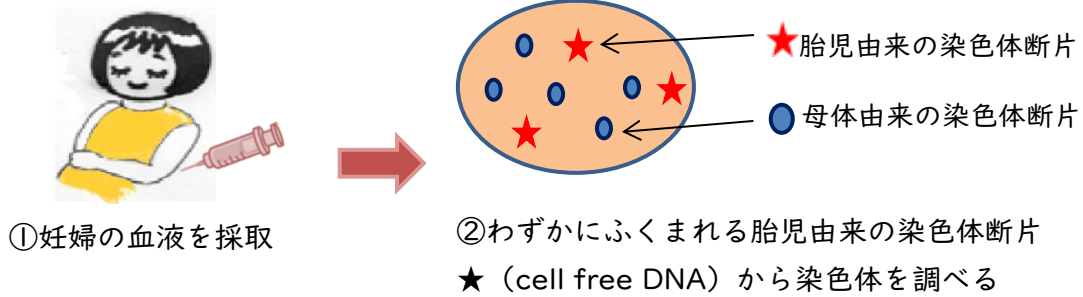
結果表記については下記図を参照下さい。確率で表示されます。

Screen Negative
<p>解釈: 第2三半期でダウン症である確率は、約1/1100です。</p> <p>開放性二分脊椎がある確率は、約 1/ 12000 です。これに無脳症などの開放性神経管奇形を含めた全体の確率は、 約 1/ 6000 です。</p> <p>第2三半期で18トリソミーである確率は、この妊娠においては高くありません。</p>

(検査会社は便宜的に 1/295 (35歳の平均の21トリソミー胎児を妊娠している確率に相当) をカット値として、陽性・陰性と表示しますが、これに従う必要はありません。)

【愛育クリニック(南麻布)でできる 出生前検査】

エヌアイピーティ-
NIPT (非侵襲的・新型出生前遺伝学的検査)



実施時期	9~18週
対象疾患	21-トリソミー (ダウン症) 13-トリソミー 18-トリソミー

※日本医学会に認定された施設でのみ実施が許可されています。
非認可で検査されて、羊水検査が必要となった場合、遺伝外来受診され、予約枠があてれば検査を受けることは可能ですが、妊娠中断をご希望される場合、愛育病院ではお受けできません。

詳細はこちらから：https://www.aiiku.net/clinic/departments/obstetrics_and_gynecology/nipt.php



— 結果について —

陽性の場合、確定診断のために「羊水検査(16週以降)」を受けます。
結果表記については下記図を参照下さい。

例：陽性(positive)の場合

NIPT検査結果

染色体	判定	コメント
第21番染色体	陽性	トリソミーが認められました。
第18番染色体	陰性	トリソミーは認められませんでした。
第13番染色体	陰性	トリソミーは認められませんでした。

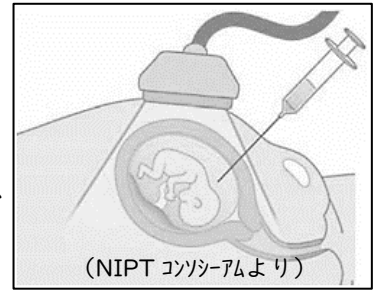
例：陰性(negative)の場合

NIPT検査結果

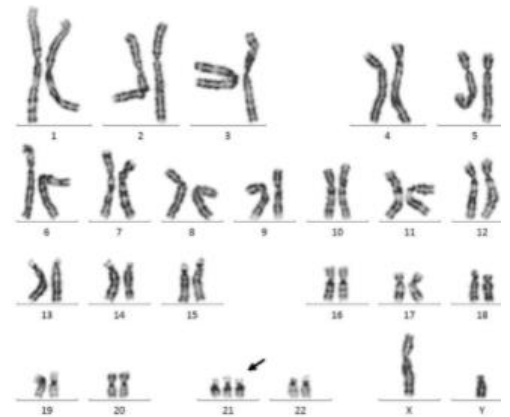
染色体	判定	コメント
第21番染色体	陰性	トリソミーは認められませんでした。
第18番染色体	陰性	トリソミーは認められませんでした。
第13番染色体	陰性	トリソミーは認められませんでした。

【愛育クリニック(南麻布)でできる 出生前検査】

羊水検査



1. 胎児の染色体のみを検査するものであり、それ以外の異常はわかりません。
2. 超音波で胎児、胎盤の位置、羊水の分布などを観察した後、下腹部を消毒し、羊水穿刺針（長さ約12cm）で約20mlの羊水を採取します。
その後、約1時間院内待機したのち帰宅します。半日程度を要します。
3. 胎児、胎盤や筋腫の位置、局所的な子宮収縮で、数回穿刺をしても羊水が採取できないことがあります。その場合には日程を改めることもあります。
4. 羊水検体に母体血が混じってしまうことがあります。その際は結果に影響が出る場合があります。（結果が出るまでに日数がかかる・結果が出ないなど）
5. 検査後に出血、破水、感染や流産に至る可能性が約0.3%あります。
切迫流産や子宮筋腫合併の方は、場合によっては流産のリスクがあるため検査をお断りすることがあります。
6. 羊水中に浮遊している胎児細胞を培養し、染色体を検査します。
 - ① 迅速法：異常のおこる頻度が高い13.18.21番とX,Y染色体の数だけを暫定的に知る検査。
(3日で結果を報告)
 - ② 通常法：全ての染色体を検査。16日で結果を報告。確定検査
7. 検査時期は、妊娠16～20週前後です。細胞がうまく育たないなどの理由で結果が出ないことがあります。必要であれば再穿刺を行いますが、妊娠21週以後は改めて相談が必要となります。
8. 極めて稀ですが、検査結果が胎児の状態を反映しない場合があります。羊水から採取される細胞は数十個にすぎず、胎児の全ての細胞の状態を反映してはなりません。ただし現在この検査より高精度な検査はないため、この検査の結果で判断することとなります。
9. 検査は予約制で、お電話では申し込みできません。
10. 検査を希望される方は遺伝カウンセリングをおすすめしています。
11. 現在日本では、胎児に何らかの異常があることを理由に妊娠中絶をすることは認められていません。中絶の適応はあくまで身体的又は経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれがある場合となっています。



-----キリトリ線-----

羊水検査申込書

以上の事項についての説明を了解しました。その上で私は、羊水検査に同意し、その実施を依頼します。

20____年____月____日

本人署名 _____

配偶者署名 _____